

250723 大分県府のデータのその後



昨年（2024 年）8/8 の日向灘 M7.1 の後、【大分県府】に、1 回り大きなデータが出て、今年（2025 年）2/20 頃、急な減衰があり、警戒をしましたが地震の発生はなく、緑の塊状データが散発的に数個出て、いまに至っています。

【大分県府】360 日間データ（6 月まで）



【大分県府】360 日間データ（拡大）（6 月まで）

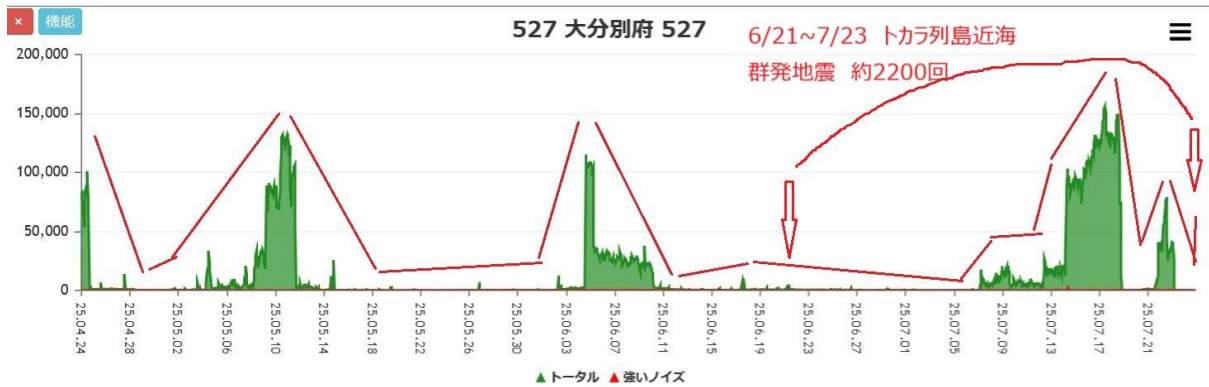


その後、6/21 からトカラ列島近海で約 1 か月続く 2200 回を超す群発地震が発生しました。

【大分県府】360 日間データ（7 月 23 日まで）



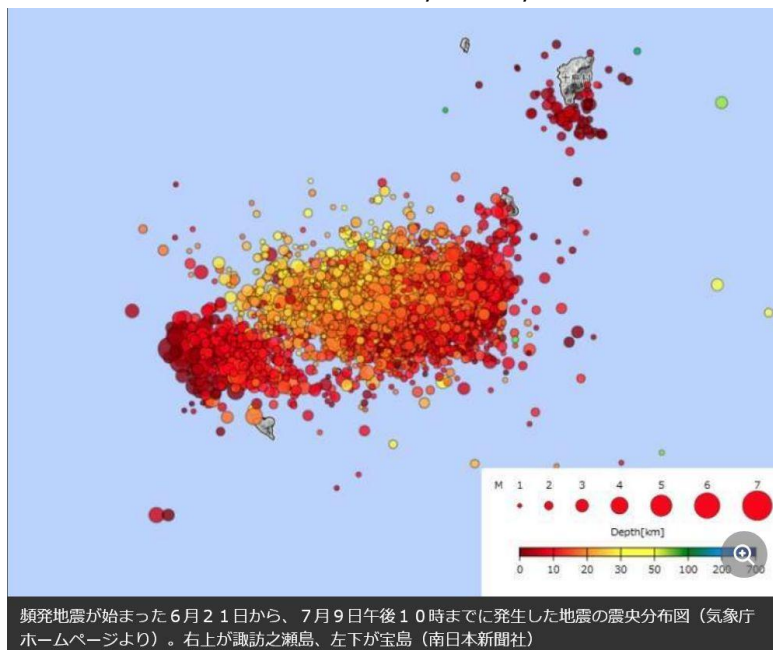
【大分県】180 日間データ（7 月 23 日まで）



トカラ列島の位置（ネットより引用）



右上 諏訪之瀬島 左下 宝島 6/21~7/9 までの震源位置（ネットより引用）



トカラ列島近海の群発地震の回数（ネットより引用）

7/21(月) 20:15 配信



KYT 鹿児島読売テレビ



鹿児島読売テレビ

トカラ列島の近海で地震活動が活発になってから21日で1か月です。19日には、悪石島と小宝島を塩田知事が視察し、経済面の支援として8月上旬を目途に住民に義援金を分配することを明らかにしました。

トカラ列島近海の群発地震がほぼ収まってきた所で、【大分県府】の変則的な緑の塊状データの5個目が、減衰、収束した場合、2/20頃からずっと警戒してきた、九州の大地震の発生の可能性が高まることも考えられます。この場合、昨年8/8以降のデータがすべて関連する場合、日向灘、伊予灘、豊後水道などを震源にしたM7.5前後の大地震になる事も考えられ、十分な注意が必要です。

【大分県府】30日間データ 変則的な緑の塊状データの5個目の減衰、収束状況

